

血液培養2セット実施率

血液培養オーダー日数（分母）	血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数（分子）	血液培養2セット実施率
2,567	265	10.32%

算出方法：
$$\frac{\text{血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数}}{\text{血液培養オーダー日数}} \times 100 \quad (\%)$$

※集計対象：令和7年6月1日から令和8年5月31日までに、「細菌培養同定検査（血液）」を実施した患者

【指標の説明】

病原菌が血液内に侵入すると、病原菌が全身に広がり、菌血症や敗血症という重篤な感染症を引き起こします。それら感染症の予防や治療には、感染症の病原菌を特定し、治療効果のある抗菌薬を選択投与する必要があります。そのために必要となる検査が、血液中の病原菌を調べる血液培養検査です。

血液培養検査では、好気性菌用と嫌気性菌用の血液培養ボトルの組合せを1セットで行います。これを2セット以上行うことにより、病原菌の検出感度の向上、偽陽性による過剰治療の防止に繋がることがわかっています。そのため、血液培養検査では、2セット以上採取することが推奨されており、世界的なスタンダードとなっています。